

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：自然科学

ビジュアル図鑑

受注締切：4月11日／搬入予定：4月25日

ビジュアル 美しい元素の歴史図鑑

フリリップ・ボール著／若林文高監修／武井摩利訳／本体5,000円

ISBN 978-4-422-42011-0 C0043

人類が行った数多くの発見のなかで、最も深い意味を持つ「世界は何からできているか」という元素をめぐる探求の歴史を、美しいビジュアルとともにあますところなく描く！先史やギリシャ・ローマの時代から、原子爆弾や加速器による探求の時代まで、7000年の元素発見の歴史を詳述。ニホニウムなどの日本の情報も写真入りで掲載。著者は、ロンドン王立協会科学図書賞受賞者で、20年以上『ネイチャー』誌の編集者を務めた。



条件：新刊委託 B5変／上製／224頁

著者略歴

フリリップ・ボール (Philip Ball) ……オックスフォード大学で化学の学位を取得した後、ブリストル大学で物理学の博士号を取得。20年以上『ネイチャー』誌の編集者を務めた。科学ジャーナリストとして『ニュー・サイエンティスト』誌、『ニューヨーク・タイムズ』紙などに寄稿している。『量子力学は、本当は量子の話ではない』(化学同人)、『人工培養された脳は「誰」なのか』(原書房)、『音楽の科学』(河出書房新社)、『かたち——自然が創り出す美しいパターン1』(ハヤカワ文庫)など邦訳多数。『Critical Mass』で2005年に王立協会科学図書賞を受賞した。

若林 文高 (ワカバヤシ フミタカ) ……国立科学博物館名誉館員・名誉研究員。同館の元理工学研究部長。専門は触媒化学、物理化学、化学教育・化学普及。博士(理学)。京都大学理学部化学科卒業、東京大学大学院理学系研究科修士課程修了。主な監修・訳書に、『楽しい化学の実験室I・II』(東京化学同人)、ロブ・ルイス、ウィン・エバンス『基礎コース 化学』(東京化学同人)、セオドア・グレイ『世界で一番美しい元素図鑑』、『世界で一番美しい分子図鑑』、『世界で一番美しい化学反応図鑑』、『世界でいちばん美しいこども元素ずかん』(いずれも創元社)などがある。

注冊数

既刊

22刷 世界で一番美しい元素図鑑 本体3,800円 978-4-422-42004-2 9刷 世界でいちばん美しい こども元素ずかん 本体2,400円 978-4-422-42009-7

冊

コーナー：自然科学

恐竜

ビジュアルガイド 恐竜の生態と行動

受注締切：4月11日／搬入予定：4月25日

マイケル・J・ベントン著／ボブ・ニコルズイラスト 久保田克博、田中康平監訳／喜多直子訳／本体4,200円

ISBN 978-4-422-43064-5 C1045

近年、かつてない勢いで新たな恐竜が発見され、古生物学者は10日に1種のペースで新種の恐竜を命名している。また、最新の科学技術を応用し、現生動物と比較することでも新たな知見を得ている。本書では、描き下ろしイラストを含めた豊富なビジュアルとともに、恐竜がどのように生活し、求愛し、食事をしていたのか、走る速さやコミュニケーションの方法など、この驚くべき生き物の生態について最新の発見を紹介する。



条件：新刊委託 A4変／上製／224頁

著者略歴

マイケル・J・ベントン (Michael J. Benton) ……ブリストル大学の古生物学(脊椎動物)の教授。王立協会会員。著書に『恐竜研究の最前線』(創元社)などがある。

久保田 克博 (クボタ カツヒロ) ……1979年群馬県生まれ。2002年筑波大学第一学群自然学類卒業。2008年筑波大学大学院生命環境科学研究科修士。博士号取得。現在、兵庫県立人と自然の博物館研究員。主な著書に『恐竜研究の最前線』(共監訳、2021年、創元社)、『キミならどうする!? もしも サバイバル 恐竜時代で生きのこる方法』(監修、2021年、ポプラ社)などがある。

田中 康平 (タナカ コウヘイ) ……1985年名古屋市生まれ。2008年北海道大学理学部卒業。2017年カルガリー大学地球科学科修士。Ph.D.。日本学術振興会特別研究員(名古屋大学博物館)を経て、現在、筑波大学生命環境系助教。著書に『恐竜学者は止まらない!』(2021年、創元社)、『最強の恐竜』(2024年、新潮社)、『恐竜最後の日』(監修、2024年、化学同人)などがある。NHKラジオ「子ども科学電話相談」の回答者としても活躍中。

注冊数

既刊

5刷 恐竜の教科書 本体5,000円 978-4-422-43028-7 恐竜研究の最前線 本体4,200円 978-4-422-43040-9

冊

コーナー：自然科学

ビジュアル図鑑

鉱物

こどもが探せる 川原や海辺のきれいな石の図鑑 改訂版

受注締切：4月1日／搬入予定：4月15日

元本は 12刷

柴山元彦＋井上ミノル著／本体予価1,800円

ISBN 978-4-422-44046-0 C0044

水辺で見つかる色とりどりの鉱物・宝石を、現地で見比べやすい原石のままの姿で紹介する大人気石探しガイドシリーズ『ひとり探せる川原や海辺のきれいな石の図鑑』のこども版に、スポット情報を一新した改訂版が登場。40種の鉱物図鑑に加え、こどもを連れてでかけやすい全国の石の採集スポットを20ヶ所紹介。豊富なマンガやイラストつきの解説で、鉱物について楽しく、わかりやすく学べます。夏休みの自由研究にもぴったり。



*書影は既刊のものです。

条件：新刊委託 A5／並製／160頁

著者略歴

柴山 元彦 (シバヤマモトヒコ) ……自然環境研究オフィス代表、理学博士。NPO法人「地盤・地下水環境NET」理事。1945年大阪市生まれ。大阪市立大学大学院博士課程修了。38年間高校で地学を教え、大阪教育大学附属高等学校副校長も務める。定年後、地学の普及のため「自然環境研究オフィス」を開設。近年は、NHK文化センター、毎日文化センター、朝日カルチャーセンターなどで地学講座を開講。著書に『ひとり探せる川原や海辺のきれいな石の図鑑』1～3、『富沢賢治の地学教室』シリーズなどがある。

井上 ミノル (イノウエ ミノル) ……漫画家&ライター。1974年神戸市生まれ。甲南大学文学部卒。広告代理店などを経て、2000年にイラストレーターとしてデビュー。主な著書に『もしも紫式部が大企業のOLだったなら』(創元社)、『こどもが探せる身近な場所のきれいな石材図鑑』(共著、創元社)、『まんが墓活』(140B)、『ドキドキ「播磨国風土記」』(神戸新聞総合出版センター)などがある。

注冊数

既刊

こどもが探せる身近な場所のきれいな石材図鑑 本体1,500円 978-4-422-44035-4 こどもが学べる地球の歴史とふしぎな化石図鑑 本体1,800円 978-4-422-44042-2

冊

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：心理学

臨床心理学
カウンセリング

受注締切：3月25日／搬入予定：4月8日

心理職とはどんな仕事か

公認心理師の職責

藤川 浩著／本体予価2,700円

ISBN 978-4-422-11834-5 C3011

本書は、心をめぐる困難に対処することを職責とする「心理職」とは実際にどんな仕事なのか、どんな意義や魅力があるのかについて、初学者にもわかりやすく解説する。大学の公認心理師養成カリキュラムの必修科目「公認心理師の職責」に対応しており、国家試験にも役立つ内容である。また、すでに心理職として働いている人にとっても、日々の仕事や今後のあり方についてあらためて学び直す上で示唆に富む。

著者略歴

藤川 浩（フジカワ ヒロシ）……1961年生まれ。駿河台大学心理学部教授、同大学心理カウンセリングセンター長。公認心理師、臨床心理士。京都大学教育学部卒業後、最高裁判所、裁判所職員総合研修所、東京家庭裁判所等において家庭裁判所調査官及び裁判所事務官として勤務。この間、筑波大学大学院教育研究科修了。2022年より現職。主な著書に『統合的心理臨床への招待』（共編、ミネルヴァ書房）、『少年非行の行動科学——学際的アプローチと実践への応用』（共著、北大路書房）、『新家法実務体系1』（共著、新日本法規）、『京大心理臨床シリーズ1 パウムの心理臨床』（共著、創元社）、『アルバートエリス 人と業績——論理療法の誕生とその展開』（共訳、川島書店）がある。

条件：新刊委託
A5／並製／予208頁

既刊

養成課程では学べなかった心理職の仕事 逆引き！ 心理学研究法入門
本体2,500円 978-4-422-11825-3 本体4,500円 978-4-422-11827-7

注冊冊数

冊

コーナー：芸術
美術

創元美術史ライブラリー

受注締切：4月11日／搬入予定：4月25日

印象派の誕生

混沌からの出発と豊穡なる遺産

安井裕雄著／本体2,700円

ISBN978-4-422-70152-3 C0371

1874年、近代化が進むパリで、モネ、ルノワール、ピサロ、ドガらが中心となり初の「印象派展」を開催。屋外や室内を舞台に彼ら「印象派」が最先端の技法で画布に留めたのは“見たままの瞬間”だった。英国人画家コンスタブルの風景画がフランスに将来された1824年を起点に、全8回の印象派展を通して「自然の記録（風景画）」と「文化の観察（風俗画）」の探求をたどり、次世代の前衛芸術にもたらした功績を明らかにする。

著者略歴

安井 裕雄（ヤスイ ヒロオ）……1969年生まれ。財団法人ひろしま美術館学芸員、岩手県立美術館専門学芸員を経て、現在、三菱一号館美術館上席学芸員。専門はフランス近代美術。主な担当展覧会に「モネ——睡蓮の世界」（共同監修、2001）、「ルドン——秘密の花園」（2018）、「全員巨匠！——フィリップス・コレクション展」（2018）、「1894 Visions ルドン・ロートレック展」（2020）など多数。「ルドン——秘密の花園」では第13回西洋美術振興財団賞「学術賞」を受賞した。主な著書に『もっと知りたいモネ——生涯と作品』『モネ作品集』『ロートレック作品集』（以上、東京美術）、「ルノワールの犬と猫——印象派の動物たち」（講談社）、「図説 モネ「睡蓮」の世界」（創元社）、共著に『モネ入門——「睡蓮」を読み解く六つの話』（地中美術館）がある。



条件：新刊委託
四六／並製／296頁

主な目次

第1章 印象派が学んだ絵画／1824年のサロンにおけるコンスタブル／新古典主義、ロマン主義時代の風景表現／コンスタブルのフランス風景画への影響／印象派とその先駆者たち／「前印象派」の色彩と光の表現／第2章 前衛芸術としての印象派／パリ、近代都市化の中で／レアリスムの影響／ロココ・リヴァイヴァル／第3章 印象派の形成／仲間たちの出会い／モネとバジールの革新／ピサロとセザンヌ／第4章 印象派展前夜／ラ・グルヌイエールのモネとルノワール／《ラ・グルヌイエール》の意義／女性画家ベルト・モリゾ／普仏戦争前後の印象派／第5章 第一回印象派展／印象派展を取り巻く社会と経済状況／共同出資会社（ソシエテ・アノニム）の展覧会／主要出品作品／第1回展を終えて／第6章 ルイ・ルロワの「印象派の画家たちの展覧会」／印象派の画家たちの展覧会とは何か／第7章 第2回展と第3回展／第2回（絵画）展／第3回印象派展／第8章 第4回展から第8回展 印象派のその後／印象派の分裂と変貌／いくつかの終わり、そして始まり

既刊

創元美術史ライブラリー イタリア・ルネサンス 6刷 図説 モネ「睡蓮」の世界
本体2,700円 978-4-422-70151-6 本体4,000円 978-4-422-71019-8

注冊冊数

冊

コーナー：趣味・実用
鉄道

EF58 昭和末期の奮闘

受注締切：4月1日／搬入予定：4月15日

所澤秀樹著／本体予価2,400円

ISBN 978-4-422-24113-5 C0065

昭和50（1975）年3月のダイヤ改正から昭和の終わりまでに撮影された、著者秘蔵の記録写真を収録。昭和21年に登場、172両が製造され、戦後を代表する電気機関車として多くの鉄道ファンに愛されたEF58。定期仕様が次々と消滅するなか、著者が東奔西走して撮りためたその雄姿は、同時代の記録としてさまざまな記憶を呼び起こす。ゴハチファンに捧げる、正真正銘、著者最後のゴハチ写真集。

著者略歴

所澤 秀樹（ショザワ ヒデキ）……交通史・文化研究家。旅行作家。1960年東京都生まれ。神戸市在住。日本工業大学卒業。著書：『鉄道時刻表の暗号を解く』『「快速」と「準急」はどっちが早い？ 鉄道のオキテはややこしい』『鉄道フリーきっぷ 達人の旅ワザ』『日本の鉄道 乗り換え・乗り継ぎの達人』（以上、光文社新書）、『鉄道会社はややこしい「相互直通運転」の知られざるからくり迫る！』（第38回交通図書賞受賞）『鉄道地図は謎だらけ』『旅がもっと楽しくなる 駅名おもしろ話』『青春18きっぷで愉しむ ぶらり鈍行の旅』（以上、光文社知恵の森文庫）、『時刻表タイムトラベル』（ちくま新書）、『鉄道手帳』『鉄道の基礎知識 [増補改訂版]』『国鉄の基礎知識』『東京の地下鉄相互直通ガイド [第2版]』（以上、創元社）など多数。

条件：新刊委託
A5／並製／予224頁

既刊

EF58 国鉄民営化後の残像
本体2,400円 978-4-422-24112-8

注冊冊数

冊